

火山調査研究推進本部政策委員会
総合基本施策・調査観測計画部会
第 5 回調査観測計画検討分科会
議事要旨

1. 日時 令和 7 年 9 月 2 9 日 (月) 1 3 時 3 0 分 ~ 1 6 時 3 0 分

2. 場所 文部科学省 1 5 F 特別会議室及びオンラインのハイブリッド開催

3. 議題

(1) 火山に関する総合的な調査観測計画の具体的内容検討について

- ・ 基盤的な調査観測について
- ・ 機動的な調査観測について
- ・ リモートセンシング技術の活用
- ・ 火山に関するデータベース・データ流通

(2) その他

4. 配布資料

資料 計 5 ー (1) 火山調査研究推進本部政策委員会総合基本施策・調査観測計画部会第 4 回調査観測計画検討分科会における「基盤的な調査観測」に関する主な意見

資料 計 5 ー (2) 基盤的な調査観測に関する調査観測計画の要点 (素案)

資料 計 5 ー (3) 火山調査研究推進本部政策委員会総合基本施策・調査観測計画部会第 4 回調査観測計画検討分科会における「機動的な調査観測」に関する主な意見

資料 計 5 ー (4) 機動的な調査観測に関する調査観測計画の要点 (素案)

資料 計 5 ー (5) リモートセンシング技術の活用の検討について (案)

資料 計 5 ー (6) 「火山防災分野における人工衛星を用いた情報提供に関する協定」について (宗包委員)

- 資料 計 5－(7) 衛星リモートセンシング技術の活用（熱ガス噴出物）（金子委員）
- 資料 計 5－(8) 火山に関するデータベース・データ流通の検討について（案）
- 資料 計 5－(9) 火山観測データの流通・共有における気象庁の取組（相澤（幸）委員）
- 資料 計 5－(10) データベース・データ流通（国土地理院の取組について）（宗包委員）
- 資料 計 5－(11) 火山に関するデータベース・データ流通－防災科学技術研究所における取組－（小園委員）
- 資料 計 5－(12) 『海域火山データベース』について（長岡委員）
- 資料 計 5－(13) 産業技術総合研究所における火山に関するデータベースについて（石塚部会委員）
- 資料 計 5－(14) 火山本部政策委員会関連会議の当面の開催予定（案）
- 参考 計 5－(1) 火山調査研究推進本部政策委員会総合基本施策・調査観測計画部会調査観測計画検討分科会構成員
- 参考 計 5－(2) 火山調査研究の推進について－火山に関する観測、測量、調査及び研究の推進についての総合的かつ基本的な施策－中間取りまとめ（令和 7 年 3 月 28 日 本部決定）
- 参考 計 5－(3) 火山に関する総合的な調査観測計画の取りまとめに向けた方向性
- 参考 計 5－(4) 基盤的な調査観測の検討について
- 参考 計 5－(5) 機動的な調査観測の検討について
- 参考 計 5－(6) 火山調査研究推進本部政策委員会総合基本施策・調査観測計画部会第 4 回調査観測計画検討分科会議事要旨

5. 出席者

（主査）

篠原 宏志 国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター活断層・火山研究部門 招聘研究員

（委員）

相澤 幸治 気象庁地震火山部管理課 火山対策企画官
 青山 裕 国立大学法人北海道大学大学院理学研究院 教授
 大園 真子 国立大学法人北海道大学大学院理学研究院 教授

尾鼻 浩一郎	国立研究開発法人海洋研究開発機構海域地震火山部門 地震発生帯研究センター センター長代理
金子 隆之	国立大学法人東京大学地震研究所 准教授
下司 信夫	国立大学法人九州大学大学院理学研究院 教授
小園 誠史	国立研究開発法人防災科学技術研究所巨大地変災害研究領域 火山研究推進センター 副センター長
鈴木 由希	早稲田大学教育・総合科学学術院 教授
長岡 継	海上保安庁海洋情報部沿岸調査課海洋防災調査室 上席海洋防災調査官
中道 治久	国立大学法人京都大学防災研究所 教授
宗包 浩志	国土地理院地理地殻活動研究センター 地殻変動研究室長
森 俊哉	国立大学法人東京大学大学院理学系研究科 准教授
山本 希	国立大学法人東北大学大学院理学研究科 准教授
行竹 洋平	国立大学法人東京大学地震研究所 准教授
横尾 亮彦	国立大学法人京都大学大学院理学研究科 准教授

（総合基本施策・調査観測計画部会 部会長）

西村 太志	国立大学法人東北大学大学院理学研究科 教授
-------	-----------------------

（総合基本施策・調査観測計画部会 部会員）

石塚 吉浩	国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター活断層・火山研究部門 研究部門長
-------	---

（事務局）

梅田 裕介	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課長
阿南 圭一	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課 地震火山室長
長谷部 大輔	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課 火山調査管理官
橋本 武志	文部科学省科学官
三輪 学央	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課 地震火山室調査官
藤松 淳	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課 地震火山室調査官
古屋 智秋	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課 地震火山室調査官

6. 議事概要

（１）火山に関する総合的な調査観測計画の具体的内容検討について

○基盤的な調査観測について

- ・資料 計5-(1)～(2)に基づき、事務局より「第4回調査観測計画検討分科会における「基盤的な調査観測」に関する主な意見」および「基盤的な調査観測に関する調査観測計画の要点（素案）」について説明があった。委員からの主な意見は以下のとおり。
- 基盤観測網の整備に関する必要な観測点配置等において、長期的な視点でどのような観測が必要かなども踏まえながら、検討していくことが必要。また、全国的な基盤観測網を有する3機関（防災科学技術研究所、気象庁、国土地理院）の連携に加え、対象火山に観測点を設置している大学等の意見を聴取することも必要。
- マグマだまり以浅の観測について、現状の常時観測点を有する防災科学技術研究所や気象庁の観測網以外のデータを活用していくことも必要。

○機動的な調査観測について

- ・資料 計5-(3)～(4)に基づき、事務局より「第4回調査観測計画検討分科会における「機動的な調査観測」に関する主な意見」および「機動的な調査観測に関する調査観測計画の要点（素案）」について説明があった。委員からの主な意見は以下のとおり。
- 基盤的および機動的な調査観測は、調査対象火山の活動状況等を踏まえ、必要に応じて総合的に取り扱うことが重要。

○リモートセンシング技術の活用

- ・資料 計5-(5)に基づき、事務局より「リモートセンシング技術の活用の検討について（案）」の説明があり、原案のとおり決定した。
 - ・資料 計5-(6)に基づき、宗包委員より「火山防災分野における人工衛星を用いた情報提供に関する協定」について」の説明があった。
 - ・資料 計5-(7)に基づき、金子委員より「衛星リモートセンシング技術の活用（熱ガス噴出物）」について説明があった。
- 委員からの主な意見は以下の通り。

- リモートセンシング技術分野の人材確保や育成について、関連分野との協力体制を含めて検討していくことが必要。

○火山に関するデータベース・データ流通

- ・資料 計５－（８）に基づき、事務局より「火山に関するデータベース・データ流通の検討について（案）」の説明があり、原案のとおり決定した。
- ・資料 計５－（９）に基づき、相澤（幸）委員より「火山観測データの流通・共有における気象庁の取組」について説明があった。
- ・資料 計５－（１０）に基づき、宗包委員より「データベース・データ流通（国土地理院の取組について）」の説明があった。
- ・資料 計５－（１１）に基づき、小園委員より「火山に関するデータベース・データ流通－防災科学技術研究所における取組－」について説明があった。
- ・資料 計５－（１２）に基づき、長岡委員より『『海域火山データベース』について』の説明があった。
- ・資料 計５－（１３）に基づき、石塚部会員より「産業技術総合研究所における火山に関するデータベースについて」の説明があった。

委員からの主な意見は以下の通り。

- 火山に関する調査及び研究を効率的に推進するために、既存のデータベース・データ流通による効果等も踏まえた一元的なデータ流通のあり方を検討することが重要。
- データ流通については、火山近傍における大容量回線の確保や JVDN 等データベースの活用、各機関の情報取扱いに関するポリシー等を踏まえて適切な手法を検討していくことが必要。

（２）その他

- ・資料 計５－（１４）に基づき、事務局より今後の予定について説明があった。

（以上）